

Twinkle No.12 2018.01.01

川崎こどもクリニック附属病児保育室リトルスター <http://www.kawasaki-kc.jp/littlestar.html>

〒597-0102 貝塚市木積 607-10 TEL/FAX 072-446-0415 little-star@kawasaki-kc.jp

くすりの話⑥ 下痢止めと整腸剤

下痢の原因としては、ウイルスや細菌の感染、抗菌薬内服に伴う腸内細菌叢の乱れ、心因性などによる自律神経の乱れなどがあります。この中で保育所通所児の下痢では、ウイルス感染が原因であるものが断然に頻度が多いです。

子どもが下痢になると、「下痢止め」の処方を希望する保護者の方が多いですが、これは少々問題があります。大部分の下痢はウイルス感染によるものであり、その際の下痢はウイルスを体外へ排出する一種の生体防御です。下痢をむやみに止めてしまうのはそれに逆らうことであり、言い換えれば治ろうとしているのを邪魔することになります。したがって、ウイルスがほぼ体外に出ていると考えられるような場合以外は、原則として整腸剤（ビオフェルミン®など）の処方にとどめることが多いです。

下痢止めとして処方されるタンナルビン®、ア

ドソルビン®やそれらより作用の強いロペミン®などは限定して使用されます。これらは腸管出血性大腸菌感染症（O157 など）の重症細菌性下痢では禁忌（使用してはならない）とされています。市販薬にも含まれているロートエキスという成分も、説明書にはありませんが、同様に重症細菌性下痢では使用すべきではありません。

なお、市販されている大人用の風邪薬の多数に含まれている成分のジヒドロコデインリン酸塩は、咳を止める作用とともに下痢を止める作用もあります。重症細菌性下痢の際に市販の風邪薬を飲むというケースはそれほどあるとは思えませんが、このジヒドロコデインリン酸塩は上に書いたロペミン®などと同様に重症細菌性下痢では禁忌となっている成分です。保育所通所児の年齢ではまず飲むことのない薬ですが、薬は良く理解して内服すべきであるという例と言えるかもしれません。

二酸化塩素による空間除菌は是か

首からネームホルダーをぶら下げているような感染防止グッズが売られています。有効成分は二酸化塩素（ClO₂）です。二酸化塩素は、ウイルスや菌を不活化させる作用がありますので、インフルエンザウイルスやノロウイルスに対する効果が期待されます。ただ人が生活している空間では、その反応性の強さや刺激臭のためにそれほど高濃度で使用できません。言い換えれば人に害を与えない程度の濃度では効果は期待しにくく、また抗ウイルス効果について実際の使用条件でのしっかりとしたデータがあるわけではありません。

効果に疑問がある一方で注意も必要です。市販されている二酸化塩素グッズはスプレー式などありますが、ネームホルダータイプやペンタイプ

のものは身につけるので、特に注意が必要です。それは、使用説明書などでも書かれていますが、汗や水に反応して、皮膚に強い刺激を与えること（化学熱傷）があるからです。

以上より、これらの製品はあまりお勧めできないものではないと考えています。

二酸化塩素のチカラで、
ウイルス、細菌、ニオイを
除去します。【カードホルダー付き】

+

ClO₂

CLONITAS
クロニタス

+ 携帯に便利なカードホルダー付き
+ バッグ・ロッカーなどの小空間に
+ 車での移動に

“ウイルス除去・除菌・消臭” 首かけマスク
ほのかに香るカード付き【ミント】

ご使用の際は、成分の反応は異なります。全てのウイルス・菌・臭気を除去するものではありません。